

平成 24 年度老人保健事業
推進費等補助金（老人保健
健康増進等事業）報告書

平成 24 年度老人保健事業報告書

認知症における行動・心理症状（B P S D）

対応モデルの構築に関する研究事業

平成 25 年 3 月

社会福祉法人東北福祉会

認知症介護研究・研修仙台センター

目 次

A. 背景と研究目的	1
1. 背景	1
1) 認知症介護に関する初任者養成の必要性	1
2) 認知症ケアモデルと人材育成の必要性	1
3) B P S D（認知症にともなう行動・心理症状）対応モデルの必要性	1
4) 認知症ケアに関するモデル概念	2
5) 認知症介護におけるエキスパートモデル	4
2. 本研究の方向性と目的	5
B. 研究方法	6
1. 検討委員会の設置と開催	6
1) 設置目的	6
2) 委員構成	6
3) 開催回数、場所および検討内容	6
2. B P S Dへのケア成功事例予備調査	7
1) 目的	7
2) 実施方法	7
3. B P S Dへの成功ケアに関する全国調査	8
1) 調査対象者	8
2) 調査内容	9
3) 実施方法および時期	11
4) 分析方法	11
4. B P S Dに関する成功ケア事例のヒアリング調査	16
1) 目的	16
2) 実施方法	16
5. 研究成果物の作成と普及	16
C. 結果と考察	18
1. B P S Dに関する成功ケア事例のヒアリング調査	18
1) 対象者別調査結果	18
2) 全体傾向	23
2. B P S Dへの成功ケアに関する全国調査	25
1) 徘徊への成功事例調査	25
(1) 回答者属性	25

(2) 高齢者属性	28
(3) 成功したケアの傾向	33
(4) 徘徊へのケアに有効な視点	40
(5) 失敗したケア方法の傾向	49
(6) 徘徊を緩和したケア方法の組み合わせ傾向	52
2) 興奮・暴力への成功事例調査	60
(1) 回答者属性	60
(2) 高齢者属性	63
(3) 成功したケアの傾向	68
(4) 興奮・暴力へのケアに有効な視点	75
(5) 失敗したケア方法の傾向	84
(6) 興奮・暴力を緩和したケア方法の組み合わせ傾向	86
3) 帰宅願望への成功事例調査	94
(1) 回答者属性	94
(2) 高齢者属性	97
(3) 成功したケアの傾向	102
(4) 帰宅願望へのケアに有効な視点	108
(5) 失敗したケア方法の傾向	117
(6) 帰宅願望を緩和したケア方法の組み合わせ傾向	119
D. 結論	128
1. BPSDを緩和するケア方法の傾向	128
2. BPSDを緩和するケアにおけるアセスメント視点の傾向	129
3. ケアの組み合わせモデル	130

巻末資料